

令和8年度

## 目黒日本大学中学校

## 入学試験問題

## 社 会

試験時間 30分

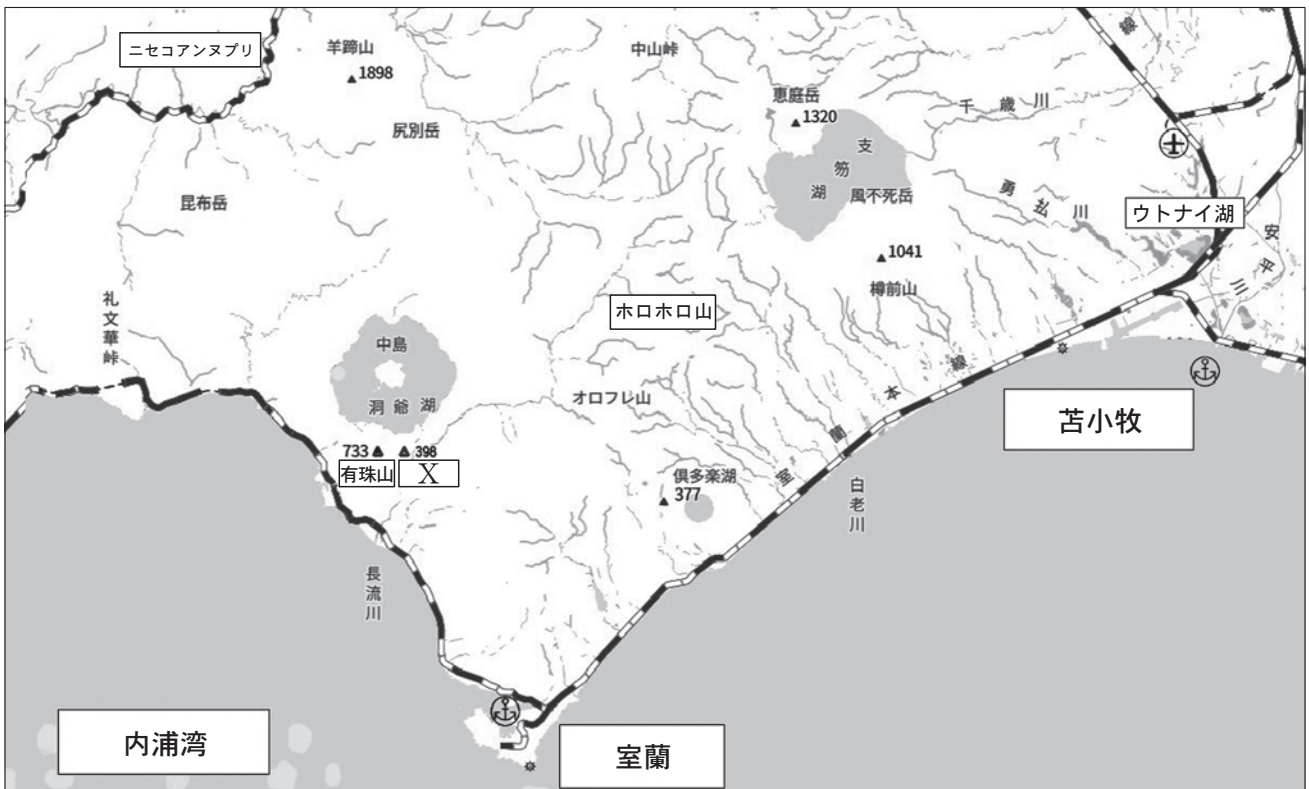
## 注意事項

- 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- この問題冊子は、全7ページあります。
- 解答用紙は、問題冊子の中にはさんであります。試験開始の合図がありましたら、解答用紙を取り出してください。
- 解答はすべて解答用紙の決められた欄らんに記入してください。
- 試験中に質問がある場合は、手を挙げて監督者かんとくしゃに知らせてください。
- 試験終了後、監督者の指示りょうにしたがって、問題冊子と解答用紙を提出してください。
- 問題冊子および解答用紙に、受験番号・氏名を記入してください。

受験番号	氏 名



1 以下の地図に関して、あとの問いに答えよ。



(国土地理院地図より作成 縮尺は任意)

問 1 この地図は北海道の道央の一部を示したものである。この地図中にある洞爺湖、支笏湖、倶多楽湖に共通する地形を答えよ。

問 2 北海道の地名には「ホロホロ山」や「ニセコアンヌプリ」など先住民族の言葉を使ったものが多い。これらの言葉を使用している、北海道を中心に居住する先住民族を答えよ。

問 3 地図中にある有珠山(733 m)に隣り合う、標高398 mの火山「X」は1943年から1945年の短い間に火口が隆起した。当時の年号から名がついたこの火山「X」を次から1つ選び、記号で答えよ。

ア 明治新山      イ 大正新山      ウ 昭和 new 山      エ 平成 new 山

問 4 地図中にある「室蘭」と「苫小牧」に関する説明文のうち、正しいものを次から1つ選び、記号で答えよ。

- ア 苫小牧は道内で漁獲量1位をほこる遠洋漁業の盛んな町である。
- イ 苫小牧には道内最大のパイロットファームがあり、周辺には工業団地がたくさんある。
- ウ 室蘭周辺は札幌に次ぐ経済の中心地で、近年新空港ができたため人口が増加している。
- エ 室蘭周辺には豊富な石炭と砂鉄が取れたため、今でも製鉄業が盛んである。

問 5 地図中のニセコアンヌプリ<sup>ニセコアンヌプリ</sup>周辺はスキー場をはじめとする北海道の代表的なリゾート地である。近年その上質な雪や夏の避暑地<sup>ひしよち</sup>として世界中から観光客がやってくる。外国人が我が国を訪れることについて説明した文として、正しいものを次から1つ選び、記号で答えよ。

- ア インバウンドとよばれ、外国人観光客の買い物や食事などで大きな経済効果が得られる。
- イ アウトバウンドとよばれ、外国人観光客の一部が迷惑行為をおこない大きな問題となっている。
- ウ オーバーツーリズムとよばれ、外国人観光客が国内の土地を買収して利益を得ている。
- エ トレーサビリティとよばれ、外国人観光客が他の外国人をガイドする例が増えている。

問 6 地図中の内浦湾<sup>うちうらわん</sup>周辺で盛んに養殖されているものを次から1つ選び、記号で答えよ。

- ア シジミ
- イ ホタテ
- ウ エビ
- エ イカ

問 7 地図中のウトナイ湖<sup>ウトナイ湖</sup>はラムサール条約に登録されている。次に示すラムサール条約登録の湖のうち、北海道にないものを次から1つ選び、記号で答えよ。

- ア 瓢湖<sup>ひょうこ</sup>
- イ クッチャロ湖
- ウ 阿寒湖<sup>あかんこ</sup>
- エ 濤沸湖<sup>とうふつこ</sup>

問 8 2023年、北海道の農業生産物のうち、生産額で全国3位以内にないものを次から1つ選び、記号で答えよ。

- ア ジャガイモ
- イ 小麦
- ウ 乳牛
- エ 鶏卵<sup>けいらん</sup>

問 9 2023年、北海道の工芸作物生産額のうち、全国生産においてほぼ100%を占めるものを次から1つ選び、記号で答えよ。

- ア さとうきび
- イ いぐさ
- ウ てんさい
- エ こんにゃくいも

問 10 2013年3月に北海道内で初の経済産業大臣指定の伝統工芸品になったものを次から1つ選び、記号で答えよ。

- ア 二風谷イタ<sup>にふたに</sup>
- イ 井波彫刻<sup>いなみちようこく</sup>
- ウ 一位一刀彫<sup>いち いっとうほり</sup>
- エ 樺細工<sup>かばざいく</sup>

(農業データは農林水産省統計局 令和5年生産農業所得統計より)

2 以下の問いに、それぞれ答えよ。

問 1 下記の文章を読み、文章中の空欄  ・  に入る語句の組み合わせとして正しいものを次から 1 つ選び、記号で答えよ。

2023 年の猛暑の影響から 2024 年にはいると米不足がニュースになり、全国的な品薄状態が広がっていった。この状況は「令和の

」とも呼ばれ、米の価格が上がっただけでなく入手が困難にもなった。2025 年に入り、米不足を改善するために政府主導で備蓄米が市場に放出された。

- |   |                                      |  |
|---|--------------------------------------|--|
| ア | <input type="text" value="I"/> - 米騒動 | <input type="text" value="II"/> - 経済産業 |
| イ | <input type="text" value="I"/> - 米騒動 | <input type="text" value="II"/> - 農林水産 |
| ウ | <input type="text" value="I"/> - 上げ米 | <input type="text" value="II"/> - 経済産業 |
| エ | <input type="text" value="I"/> - 上げ米 | <input type="text" value="II"/> - 農林水産 |

問 2 本来は自分の住まいがある自治体に納税する税金を、自分の故郷や応援したい自治体を選んで寄附きふすることで一定の控除こうじょを受けられる制度を何というか。

問 3 日本国憲法についての説明として正しくないものを次から 1 つ選び、記号で答えよ。

- ア 日本国憲法では、基本的人権は制限なく保障されている。
- イ 国民が健康で文化的な最低限度の生活を営む権利として、生存権が規定されている。
- ウ 日本国憲法においての天皇は象徴と定められ、日本国憲法に定められた国事行為を内閣の助言と承認によって行う。
- エ 憲法の内容を改める場合には、慎重な手続きを定めている。このような憲法を「硬性こうせい憲法」という。

問 4 政治のしくみと働きについて、以下の問いに答えよ。

(1) 民主政治について、次の言葉を述べた人物を答えよ。

我々の父祖たちはこの大陸に、自由を理念とし、すべての人間は平等であるという命題めいだいに身を捧げた新しい国家を築き上げました。(中略)

戦死者たちの死が無駄むだにならないよう、この国が神のもと、自由な新たな誕生を迎えるよう、そして人民の、人民による、人民のための政治が地上から消滅しないように、私たちはここに強く決意するのです。

(2) 国会について、衆議院の解散による総選挙のあと 30 日以内に開かれ、内閣総理大臣の指名を行う国会を何というか答えよ。

(3) 内閣総理大臣に関する説明として正しくないものを次から 1 つ選び、記号で答えよ。

- ア 内閣総理大臣は、国の行政の最高責任者である。
- イ 内閣総理大臣は、衆議院議員の中から選ばれる。
- ウ 内閣総理大臣は、閣議を開いて内閣の考えを決定し、行政機関を指揮監督する。
- エ 内閣総理大臣は、国务大臣を任命することも辞めさせることもできる。

(4) 裁判所に関する説明について、正しいものを 2 つ選び、記号で答えよ。

- ア 最高裁判所長官は、内閣の指名にもとづいて天皇によって任命される。
- イ 下級裁判所には違憲立法審査権がない。
- ウ 裁判官の身分保障については、法律でのみ定められている。
- エ 裁判員制度では、1 つの事件に対して 6 人の裁判員が選ばれる。
- オ すべての裁判官は、衆議院議員総選挙の際に国民の投票による審査を受ける。

問 5 私たちの生活や経済について、以下の問いに答えよ。

(1) 国民の生活を保障するため、社会保障制度がある。以下の表にはその一例を示しているが、表の空らん  ・  に入る語句の組み合わせとして正しいものを次から 1 つ選び、記号で答えよ。

社会保障制度	
社会保険	労働者が怪我や失業などした際に、必要な給付を行う。
<input type="text" value="X"/>	社会的に弱い立場で自立することが困難な人たちの生活を保障する。
公的扶助 <small>ふじよ</small>	生活に困窮 <small>こんきゆう</small> する国民に対して、生活を保障する。
<input type="text" value="Y"/>	保健所などを通じて、病気を予防して国民の健康を守る。

- ア  - 介護保険       - 公衆衛生
- イ  - 介護保険       - 医療保険
- ウ  - 社会福祉       - 公衆衛生
- エ  - 社会福祉       - 医療保険

(2) 日本の景気や物価の安定を図るために、金融政策を行う日本の中央銀行を何というか答えよ。

- 3 次の資料は、メグさんと九朗さんが「米と日本の歴史」というテーマで歴史的な事柄を時代別にまとめたものである。以下の6点の資料を読み、あとの問いに答えよ。

【原始・古代】

- ・ 稲作は紀元前3世紀ごろ日本に伝わり、  
いたづけ  
① 板付遺跡から初期の水田跡が発見された。
- ・ 稲の収穫には石包丁が使われた。
- ・ 7世紀には公地公民が定められ、稲はその収穫の3%程度を“租”として納めさせた。
- ・ 8世紀には、土地制度の改定を行い、租税の量を増やそうとした。

【中世・近世】

- ・ ② 稲の裏作として麦の栽培が始まった。
- ・ 惣と呼ばれる自治組織がつけられた。
- ・ 年貢米の輸送に馬借などが活躍した。
- ・ 近世、③ 武士の生活は年貢に支えられた。
- ・ 年貢納入に連帯責任を負わせるため、五人組をつくらせた。
- ・ 享保のききんや天明のききんなど、大きなききんが何度も発生した。

【 A 】

- ・  を背景に、米価が急激に上昇したことで、富山県の主婦たちが米屋を襲った。
- ・ 寺内正毅内閣が総辞職。
- ・ 農村では小作人が小作料の引き下げを求めた小作争議をおこした。

【 B 】

- ・ 地租改正が行われ、④ 納税方法が大きく変わった。
- ・ 1872年に学制が制定され、満6歳以上の男女を小学校に通わせる義務を定めた。子どもは農作業の担い手でもあったため、当初の就学率は低かった。

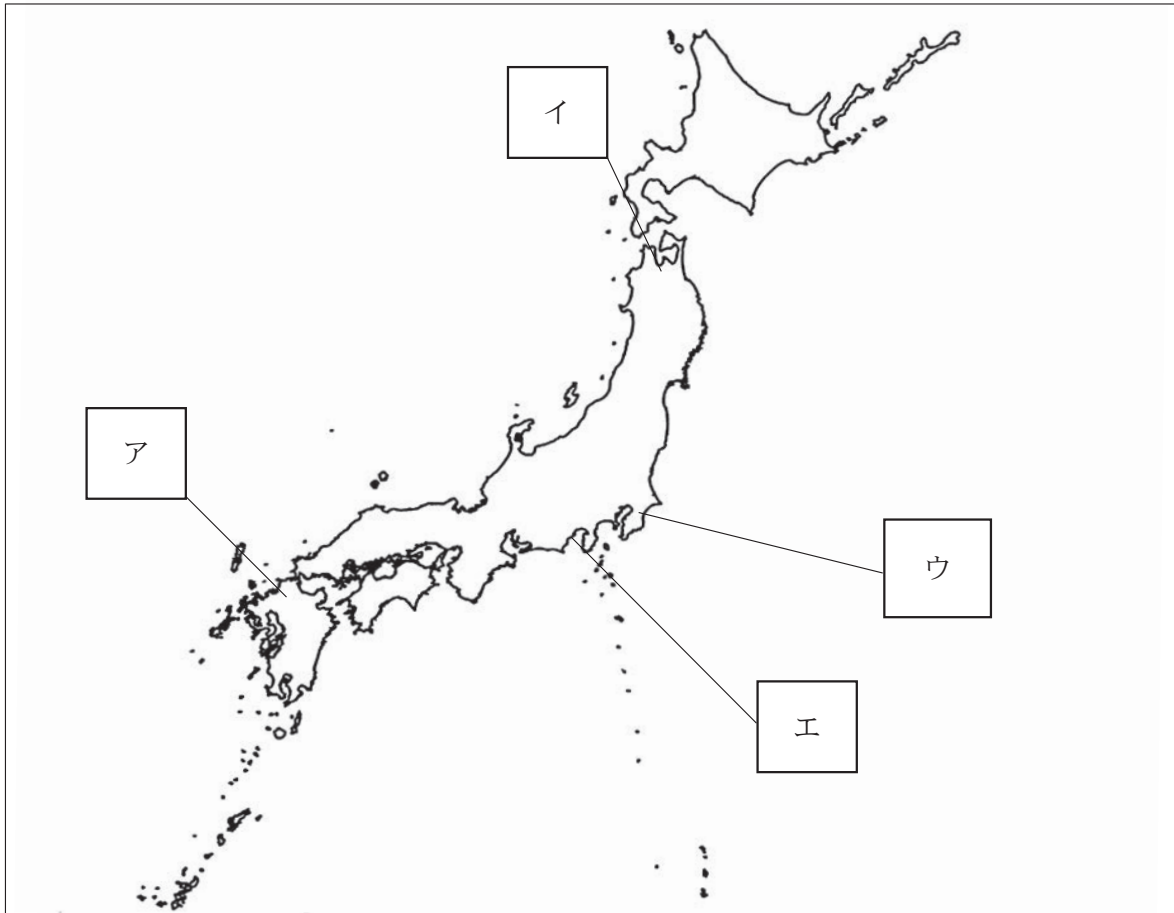
【 C 】

- ・ 高度経済成長を背景に食生活は大きく変化し、パン類などの消費が増えた。
- ・ 田の作付け面積を減らす、 政策が始まる。
- ・ 若者が都市労働者として農村から移動し、過疎化が始まった。

【 D 】

- ・ 戦争の長期化から物資が不足し、米の配給制が始まる。
- ・ 戦後、買い出し列車で農村に食料を買いに行く多くの人があった。
- ・ 農地改革が進められ  。

問 1 下線部①が示す場所として正しいものを、以下の地図中より1つ選び、記号で答えよ。



(国土地理院地図 Vector より作成)

問 2 下線部②のように、年に2回作物を栽培することを何と呼ぶか。その名称を答えよ。

問 3 下線部③についての説明として正しいものを次から1つ選び、記号で答えよ。

- ア 年貢を確実にとるため、田畑の売買を自由にし、より有能な農家に土地が集まるようにした。
- イ 年貢を確実にとるため、田畑の売買を禁止し、農民を土地に固定して稲作をさせるようにした。
- ウ 農民が年貢を納めやすいよう、田畑の売買を自由にし、他の土地へ移動しやすいようにした。
- エ 農民が年貢を納めやすいよう、田畑の売買を禁止し、すべての農民に土地を所有させた。

問 4 下線部④についての説明として正しいものを次から1つ選び、記号で答えよ。

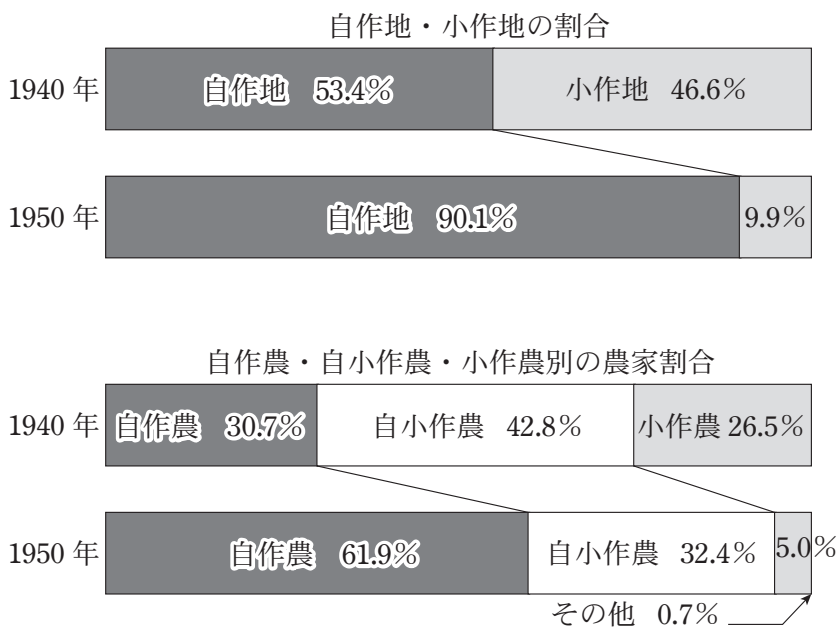
- ア それまでは金や銀で納めていたが、収穫の3%程度の米で納めるように変えた。
- イ それまでは金や銀で納めていたが、地価の3%程度の米で納めるように変えた。
- ウ それまでは米で納めていたが、収穫の3%に相当する現金で納めるように変えた。
- エ それまでは米で納めていたが、地価の3%に相当する現金で納めるように変えた。

問 5 資料【 A 】中の空らん  に入る語句として正しいものを次から 1 つ選び、記号で答えよ。

ア 日露戦争      イ シベリア出兵      ウ 世界恐慌      エ 日中戦争

問 6 資料【 C 】中の空らん  に入る語句を答えよ。

問 7 以下のグラフを参考に資料【 D 】中の空らん  に入る説明として正しいものを次から 1 つ選び、記号で答えよ。



(浜島書店『新詳日本史』 農地改革の成果 より作成)

- ア 自作地の割合は減ったが、小作地の割合は全体としてあまり変わらなかった。
- イ 自作地の割合が増え、比例して自作農と自小作農の割合を合わせると、全体の 9 割をこえるまでに増えた。
- ウ 自作地の割合は増えたが、自作農と自小作農を合わせた割合は全体の半数程度にとどまった。
- エ 自作地の割合は減り、小作農の割合が全体の半数を占める程度まで増加した。

問 8 【 A 】～【 D 】の資料をそれぞれ時代の古い順になるように並べ替え、解答らんにアルファベットを書き入れよ。

以下余白





